

## 『塩竈市学校防災プログラム集』の発行について

塩竈市の全小・中学生は、平成25年度6月の市総合防災訓練に地域の皆さんと共に「学校防災の日」として取り組みました。

学校毎に工夫を凝らした独自のプログラム内容と参加者の声を小誌にまとめ、次年度以降の防災教育の充実に資するためにと編集しています。

児童・生徒の防災意識の向上による「自助」に加え、地域との連携による「共助」をさらに具現化するために、市内の各町内会にも配布します。

1. 主 旨 塩竈市教育委員会では、これまでに東日本大震災の体験を綴った「震災体験文集」を2冊発行し、小・中学生や教職員、さらに地域の皆様からの貴重な情報をアーカイブしてきました。東日本大震災では、すべての学校が避難所となり、地域の中でも重要な役割を担ってきたことから、今回は、今年6月9日の市総合防災訓練にすべての学校が「学校防災の日」として取り組んできたプログラム内容を共有することで、次年度以降の防災教育の充実に資するためにと編集しています。

さらに、同世代の仲間が書いた体験文を掲載することで、児童・生徒一人ひとりの防災意識の向上を目指し、災害への対応力を高めようとするものです。そして「防災教育」が単なる訓練だけではない、様々な働きかけによってなされていることを地域の皆様にも知って頂くことが願いです。

### 2. 内 容

- (1) 学校防災（津波）に関する日頃の備え8項目
- (2) 各学校の取組例と体験文集〈63編〉
- (3) 学校防災主任等講習会講演記録〔平成25年8月20日開催〕

【実践発表】『私の震災体験～大切な命を守るために伝えたいこと～』

前東松島市立浜市小学校教諭 渡辺孝之氏

3. 配布開始日 平成25年12月25日（水）
4. 作成部数 1,000部
5. 配布先 市内各小中学校教員及び体験文を提供した児童・生徒  
市内の各町内会（防災組織）

問い合わせ先：塩竈市教育委員会学校教育課（高橋）

電話365-3216